

# 介護部会 川崎ブロック会議 報告書

実施日 令和元年 12月18日(水) 14:00~16:00

会議実施会場 介護老人保健施設 千の風・川崎

参加人数 8施設 13名参加

議事項目 ①フリートーク「困っている事・聞いてみたい事」

②次期ブロック長選出について

## 内容①

◇ 他職種協働(介護・看護)連携強化が難しい

- ・医療以外のケアと、線引きされてしまう「NC とるのは介護」と思っている NS もいる
- ・NS の業務は介護にはできないが、ご利用者様のケア・要望は“職員”として応えるべき
- ・職種問わず、介護施設の一職員として、“業務”ではなく“支援”として対応する
- ・日頃から、お互いに助け合える気持ちになれるような、関係を築く努力をしている

◇ 人員不足・働き方改革など問題山積だが、全体のモチベーション維持のためにはどのような働きかけをしているのか

- ・しばらく新人の入職もない。年休も、使いたいののに気を遣って、入れられない一方で、まるで 1 か月のシフトを自分で作るかのように“勤務希望”を出す人もいる
- ・なるべく希望休は取れるように調整している
- ・ユニット個々で業務を行っていたが、主任指示で他のユニットを手伝う体制を取り始めた
- ・有給の前に、公休すら取れていない
- ・助勤体制の標準化 → 他フロアのみならず、併設のデイケアの助勤でも対応する  
助勤を特別な事としてではなく“普通の事”として行える標準化を定着させた  
他フロアの助勤が定着したことで、年休を最低 5 日(目標 10 日)ほぼ全員近く取得予定

◇ 決まっている事がやれていない。難しい内容ではないのに出来ていない

ある程度のベテランに対しての指導・教育は、どのようにしているのか

- ・出来ていない事は有る。指導・教育は、直接言える人とそうでない人がいる
- ・出来ていない人の分を、出来る人がやる事になり負担増、モチベーションが下がってしまう

・丁寧なケアをしていない人には「(決まっていることはちゃんと)やって下さい」→  
“丁寧”が普通の人にもいるが、何回言っても同じ事を繰り返す人もいるのは…なぜ？  
忘れてしまうのか、やろうとしていないのか？

- ・出ていない人個人に言うのではなく「全員でやろう」「皆で気を付けよう」
- ・解っていてやらないような人は、上の人と一緒に組ませるとやる。でもそれ以外だとやらない
- ・査定に反映させている？ → 反映なし、ペナルティなしの施設もある

◇ 経営母体が変わり、施設内部で考え方が分かれている。統合されていない事があり、戸惑うマニュアルも統合されておらず、整備もこれから

・変わってよかったことは？

→休みが増えた、給与(内容)が明確になった

- ・(統合されていないことで)利用者様に影響が無ければ良いが…
- ・最初はいろいろ反発もあったが、ゆつくり切り替えている。歩み寄って行かなければならない
- ・スタッフ(在籍・モチベーション)維持のところで、何かヒントを持って帰りたい。異動は有る？

→ユニットに居た時は業務的には別々、利用者様も違うが、意見交換は有った

- ・ユニット毎ではなく職員全体で考えて、働きやすくしたいもの
- ・どちらの考え方の職員も、皆が残って働けると良い

◇ 人員不足のところを、稼働を落とし(39床→29床)夜勤シフトの人員を減らして賄っている  
そのおかげで公休が取れているが、1人夜勤への不安・不満が挙がっている 面談は、どのタイミングで、どんなことに気を付けて実施している？

- ・賞与時や、個別で実施
- ・定期面談は上半期をフロア主任、下半期は事務長がやっている。他個別も随時実施
- ・遠回しに「あんなことやっている」等耳に入ってくるがあるので、定期的にやったほうが良いとは思いますが、時間がとれない
- ・面談時間は5分など短時間でも良く、やる事で不満や変化を早い段階で察知できる  
改まった感じでなくとも、休憩室などでの会話程度でも良い

・一回やっておくと、フォローできる。日頃の観察レベルで、違いに気付くことができる

◇ 施設内研修・勉強会の参加率が良くない。残業代出ないので、業務時間内にやっている

- ・当日欠席者はレポートを提出 → 出席とみなすので、参加率は高い
- ・残業代が出ないので、月1回ある会議の日に充てて開催している  
法廷研修は、委員会活動の一環として組み込んでしまっている
- ・研修や勉強会は、仕事の一部。人材育成のためにも必要な物、残業代出して貰えない？

◇ ペットボトル・持ち込み食など、衛生面からみて管理はどうしている？

- ・水分は、ご家族に水筒を準備して頂いている。衛生面でのリスクも説明
- ・衛生面・事故の観点からも注意喚起はしている、KP やよく来るご家族ならまだ良いが他の知人・友人までは把握しきれない、周知させることは難しい

- ・何か起こってからでないと規制をかけない
- ・厳しく言うと一時的に止むこともある。厳しく言わざるを得ない場合もある

## 内容②

### ◇ 次期ブロック長選出について

- ・現ブロック長より

会議に参加してもらっている施設、ブロック長をやったことの無い施設にお願いしようとした

→良い返事がもらえなかった

→進んでではないにせよ、きちんと同意を得てやってもらいたい

- ・今後のブロック長の選出方法を決めていくことも含め、現ブロック長が来期継続  
(輪番制を検討)

以上